

水平放水 消防ヘリ - 西日本防災システム

2013 01 07

東京都は、高層建物の増加に伴って急増する**高層建物火災**に対応するため、消防ヘリから真横に放水できる新型装置を、全国で初めて導入するようです。1月7日の新年度予算案の知事査定で整備費四億円の計上が決まりました。開発には2年ほどかかり、東京消防庁への配備は2014年度以降になるそうです。

その2年間に何も無ければ良いですが・・・

現在はヘリコプターの下部に取り付けたタンクを開放して垂直下方向に放水することしかできません(放水というより上から水をかける)。11階以上は、はしご車が届かず、高層建物の途中階での出火に対する放水はかなり難しい問題がありました。

新型装置は従来の2,500リットルタンクに放水銃を取り付け、垂直、水平の両方向に放水できるそうです。高層建物ではより短時間で消火が期待できるようです。また橋の上で車両火災などが起きた場合には海面などに垂らしたホースで1分間に1,000リットルを吸い上げて、放水することも可能だそうです。(なんだか頼もしいですね)

都内の11階以上の高層建物は2011年で**11,685**棟で、20年前の約3倍に増えているそうです。どんどん高層化するビルに、私達の意識は追いついているのでしょうか？ 心配です！



下方向への放水中

東京消防庁航空隊 ちどり



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

